

朝日町立あさひ未来学園  
開校時期の再検討に関する説明会  
質疑応答

(令和7年2月12日)

義務教育学校創設準備室

No.	Q:質問	A:回答
1	全体的にスケジュールの見通しが甘く、危険な感じがしています。日程について、さらなる遅延の可能性はありませんか。	変更後のスケジュールに基づき、さらなる遅れが出ないように進めていきます。
2	設計者選定における遅れと予算上の問題について、なぜ契約を来年度に延期せざるを得ないのですか？	地方自治法および地方自治法施行令により、複数年度にまたがる事業(=債務負担行為を設定した事業の場合)の場合は、初年度に契約まで終えなければならないこととされています。設計業者の選定が3か月程度かかることを踏まえると、すでに2月に入っているこれから始めるとしても、契約までの手続きが4月以降(来年度)になってしまいます。したがって、プロポーザル、契約ともに来年度にせざるを得ない状況です。
3	事業の予算はどれくらいかかるのですか？	基本計画では、総事業費で60億円を見込んでいます。
4	グラウンドは緑が丘公園と学校敷地の2か所にあるということですか。	緑が丘公園のグラウンドは、野球場として学校建設後も使用予定です。学校の敷地内は、陸上や体育の授業等で使用できる、現在の朝日中のようなグラウンドを想定しています。
5	用地について、地権者の合意だけでなく、賃借人の合意もとれているのですか。	地権者と賃借人の双方から合意をいただいています。
6	テニスコートは必要でしょうか。	現在、朝日中学校にテニス部があるほか、クラブとしての団体も新たにできています。部活動の地域展開も始まっていますが、基本的には今の部活動をそのまま移行してクラブ活動でも使用することを考えています。
7	体育館を町民体育館とすれば、広い駐車場が必要になると思います。	町に一つの学校になりますので、学校行事でも多くの人が来ることになります。現在の計画では、創遊館と同じくらいの150台程度を止められる駐車スペースを想定しています。
8	学校ができるところに歩道橋等の計画はありますか？	歩道橋は考えていません。コンビニ前の押しボタン式信号を利用してもらう予定です。国道側からは車両の進入を考えていませんが、徒歩・自転車通学者のための通路を整備したいと考えています。

9	押しボタン信号があっても、信号無視の車両等も考えられ、不安です。安全対策は？	スクールゾーンや学校が近くにある旨を示す標識等で対応します。また、交通指導員の配置なども検討します。安全面については、十分検討の上、実施していきます。
10	通学について、同じエリアでも自転車と徒歩に分かれることがあると思います。安全面はどのように考えられていますか？	専門部会では徒歩、自転車、バス通学など様々な通学方法について検討を始めました。特に徒歩と自転車通学の場合、周辺の道路状況や安全確保に向けて、場所によっては改良も必要と考えています。また、敷地内の動線についても安全を確保するために検討を進める予定です。
11	不登校やいじめなどが発生した場合の対策はどのように考えられていますか？	町では保育園から小学校中学校までの連携を重視しており、子どもたちの育ちを継続的に捉えています。また、スタートカリキュラムや教育目標のもとに、いじめや不登校につながらないような環境整備や行事内容を検討しています。連携や環境工夫を通じて子供たちが安心して学べる環境を目指しています。
12	現在ある放課後児童クラブの活用方法は決まっていますか？	現在検討中です。何らかの形で活用する方向で考えています。
13	入学の時期が1年ずれば、1年だけランドセルを使うというようなことがあるのですか。(統一した学用品の使用を想定した質問)	現在、制服を先行して検討し、カバンやその他の学用品については、その後に検討するということとしています。制服もですが、学用品も保護者の方の負担がありますので、統一したものを使用するかどうか、また、どの段階で揃えるかは重要になります。それも含めて現在検討しているところです。
14	制服や学用品について新年度のアンケートでは遅いのではないですか。	4月以降になりますが、専門部会の考え方をまとめた上で取りたいと考えています。学用品についても早急な検討と進捗管理が大事だと考えています。
15	校舎内に設ける予定の「メモリアルコーナー」とは何ですか？	新しい学校や統合された学校の歴史等を受け継ぐために展示等ができるスペースです。